

－ 農の雇用事業による取組事例 －

石川県羽咋市 株式会社JAアグリはくい

- トヨタ自動車の業務改善手法を取り入れ、「仕事の見える化」や「労働生産性の向上」を実践。
- JA出資型法人の利点を活かし、各機関と提携した様々な研修を用意。

(株)JAアグリはくいの概要

【設立】平成22年4月

【代表者】山本 好和

【売上】13,241万円

【事業内容】農産物生産、JA施設(育苗センター、共同乾燥施設等)運営、6次化事業等

【経営面積】水稲31ha、ハトムギ他1.4ha
ねぎ・さつまいも1.5ha

【主要取引先】はくい農業協同組合

【従業員数】常駐14名、うち正社員10名

【所在地】石川県羽咋市四町80番地

【会社の特徴】JA出資型法人



研修・人材育成の取組内容

【研修概要】

- ・研修1年目は、生産部門(水稲・ハトムギ等)や施設部門(共同乾燥施設の稼働等)の作業を幅広く経験し、農業技術の基礎を身に付けることを主眼に研修を実施します。
- ・研修2年目は、会社方針に沿った活動について自ら考え、行動するスキルを身に付けるため、担当業務につき、コストや生産性について経営的な感覚を養います。

【雇用就農者の定着に向けた特徴的な取組】

- ・経営体質強化に向け、トヨタ自動車のノウハウを活用した業務改善活動を取り入れ、「仕事の見える化」や「労働生産性の向上」に取り組んでいます。
- ・JAや農林総合事務所と連携し、様々な営農技術や農業経営の研修を受ける機会を設け、計画的な人材育成を行っています。
- ・従業員全員が常に問題意識を持ち、より良い職場や労働環境の実現に向けて社内でのミーティングを頻繁に行っています。

【雇用就農者の定着に向けた今後の取組】

- ・トヨタ自動車の開発したITツール「豊作計画」を28年7月に導入し、個々に貸与したモバイルで作業管理を行っています。このように従業員に満足してもらえるような労働環境の実現に取り組んでいきます。

キャリアプランイメージ

農の雇用事業でのOJT(2年)

- ・基礎的な栽培管理技術の習得
- ・会社方針に沿った活動の実践

グループリーダー(5年目～)

- ・作業計画の立案・管理
- ・問題点を発見(解決)する能力の習得

部門長(10年目～)

- ・経過・実績管理
- ・自ら考える社員の育成